

カトリック山手教会月報

やまて



編集・発行 カトリック山手教会 広報委員会 〒231-8652 横浜市中区山手町44番地
☎ (045) 641-0735 <http://catholicyamate.org/>

第582号 2018年4月8日

ご挨拶

主任司祭 バジリオ鈴木勤介

「時間ですよ！」



30年前まで私が親しんだ横浜とは違うところになっていましたが、そんなことは大したことではありませんね。ただ、今の私には、この街は大きくなりすぎました。

私の言葉は、「言語明瞭、意味不明」のことが多かったでしょうね。よくわからなくても大丈夫です。必要な人には、これから効き目が出てきます。なにしろ、神さまがいらっしゃるのですから。

では、時間です。

せんが、山手教会に関する私の心象は「大きいのに狭い、狭いのに大きい」という不思議なものです。この不思議な空間で、例えば夜、教会の鍵をかける時、昼に部屋から御聖堂をぼんやり眺める時、いろいろな人と出会い、支えられて過ごす生活を思い出す時、ああ、私は実はこの教会が好きなんだと気づくのです。

「大きいのに狭い、狭いのに大きい」。この中で働かれる神の御手が皆さんを温かく包んでくれますように、皆さんの歩みにともにいてくださるようにとお祈り申し上げます。



お別れの言葉

助任司祭 ヨセフ岡野充良

この号が出るころには、すでに赴任した後となっていると思いますが、助祭の間も含めて2年間、山手教会にお世話になりました。

2年間という長いような気もしますが、私にとっては、あっという間の2年間でした。振り返ってみると、いろいろな経験をさせていただきました。出身が小さな大磯教会ということもあるのかもしれま